

かみね 議会だより

177号

●平成28年 第1回定例会(3月)

P2~3 平成28年度一般会計予算

P4~7 こんなことが決まりました。

P8~10 予算特別委員会Q&A

P11~19 そこが聞きたい(一般質問)



学校給食

平成28年新学期より再開された給食調理風景。(小学校給食室)

平成28年第1回定例会は、3月4日から3月18日の会期で開催しました。

平成28年度予算は、予算特別委員会を構成し、予算審議を行いました。また2月3日第1回臨時会、2月9日第2回臨時会、3月24日第3回臨時会を開催し、補正予算、条例の改正、入学祝金条例、給食再開業務の請負契約など慎重に審議し、原案どおり可決しました。

町道補修等工事 6,500万円



会計別予算

会計名		予算額 (千円)
一般会計		8,508,067
特別会計	国民健康保険	1,051,446
	後期高齢者医療	95,345
	土地取得	14
	農業集落排水	520,462
	特別会計合計	1,667,267
総合計		10,175,334

大型複合遊具等補修工事

中央公園遊具の塗装と基礎を補修する。 **358万6千円**



認定こども園施設 整備事業補助金

3億1,051万6千円



幼保連携型の認定こども園の施設整備に対する補助金。

ふるさと納税 業務委託料

2,400万円

ふるさと納税の返礼品発送業務委託。

子どもの医療費 助成

3,024万円

18歳までに引き上げ。



平成28年度 一般会計予算

前年度の
約2倍

85億806万7千円

ICT推進員
配置事業

396万4千円

ICTを活用した授業の支援、機器のメンテナンス、校務支援など学校内でのICT機器の利活用を推進する者を配置する。

防災行政無線施設整備

1億4,175万1千円



平成27・28年度で庁舎に親局・遠隔制御装置、屋外拡声支局を25カ所に設置する。

体育施設の修繕費

226万3千円

中央公園フェンス、バスケットコートライン等の修繕費

中学校教科
備品

243万6千円

中学校の壊れた楽器などを更新する。

魅力発信拠点づくり事業

3,100万円

産学地域を交えた上峰タウンプロモーションフォーラムやルートマップ等の作成、農業等他分野との連携プランの検討、積極的な情報発信を行う。平成27年度繰越事業。

儲かる農業育成事業

5,200万円

産学官を交えた上峰儲かる農業フォーラムの開催や町の基幹農産物となり得る利益率の高い農産物や新たな流通ルートの検討、先進農業教育拠点の整備などを実施する。平成27年度繰越事業。

平成28年 臨時会・定例会（3月）で 決まりました

こんなことが

副町長の選任
など

26議案を可決！

上峰町学校給食 再開業務の請負 契約の締結

賛成
全員

平成28年4月より上峰町学校給食再開に向けて、給食センターを改修するものです。

○請負金額：9,990万円

○契約の方法：随意契約（プロポーザル方式）

○契約の相手：大新東株式会社

※プロポーザル方式とは

企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行ったものを選定する。

上峰町子ども医療 費の助成に関する 条例の一部改正

賛成
全員

この条例において「子ども」とは、年齢が15歳から18歳に改め、18歳に達した日以降の最初の3月31日までの間にある者をいう。助成期間は出生の日から18歳に達した日以後の最初の3月31日までの間に受けた保険診療分となります。

上峰町小学校入学 祝金支給条例

賛成
全員

上峰町小学校入学祝金支給条例について町立小学校及び特別支援学校の小学部への入学者の保護者に対し、入学祝金を支給することにより、保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援を図ることを目的とするものです。

祝金の額は、小学校等への入学者一人につき2万円とし、祝金は、毎年4月中に支給するものです。なお、受給資格は、住民基本台帳法に基づき本町の住民基本台帳に記録されている方が小学校等に入学したときに生じます。



小学校 入学式

副町長の選任

全員
同意

国の「地方創生人材支援制度」を活用し、副町長に、文部科学省生涯局社会教育課の松井佳奈江氏が選任されました。



氏名 松井 佳奈江
生年月日 昭和54年11月21日
出身地 愛知県名古屋市長古屋町
地区 下津毛

この4月から、政府の掲げる地方創生人材派遣により、上峰町でお世話になることとなりました。
身にあまる重責ではありますが、微力ながら上峰町のより一層の発展のために最善を尽くして参りたい所存です。町民の皆様をはじめ、武広町長、役場職員の方々のご指導を賜りながら日々精進してまいりたいと思っております。

町道路線の認定

次の路線が町道に認定されました。

路線名 西峰東西3号線
起点 上峰町大字前牟田字小坊所1956番地34地先
終点 上峰町大字坊所字西峰2818番地2地先

全員
賛成



西峰東西3号線（下坊所）



議長交際費の支出状況 (平成27年度下半期)

区分	支出金額	支出内容
会費	5,000円	上峰町遺族会懇談会
//	5,000円	三神地区環境事務組合懇親会
お礼	6,480円	振興常任委員研修受け入れ先へ
//	6,480円	総務厚生常任委員研修受け入れ先へ
献花	16,200円	元町議会議員の葬儀
合計	39,160円	

議会を傍聴してみませんか

毎回、町民の皆さまに議会を傍聴していただき、ありがとうございます。
次回の定例会の会期は、6月3日（金）から10日（金）までを予定しています。
一般質問は6日（月）および7日（火）です。詳しい日程は町ホームページでご確認ください。

紹介

まち・ひと・しごと創生室長に、佐賀県農村水産商工本部流通課海外市場担当係長の北村玲氏が就任されました。



氏名 北村 玲
生年月日 昭和50年7月25日
出身地 佐賀市兵庫北

平成27年度 **補**正予算

2億4,452万1千円増額して、総額78億1,351万1千円となる。

一般会計

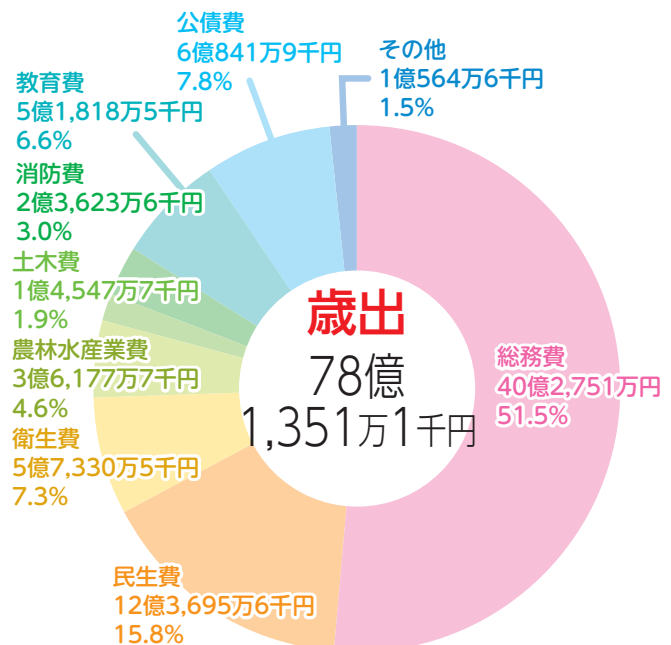
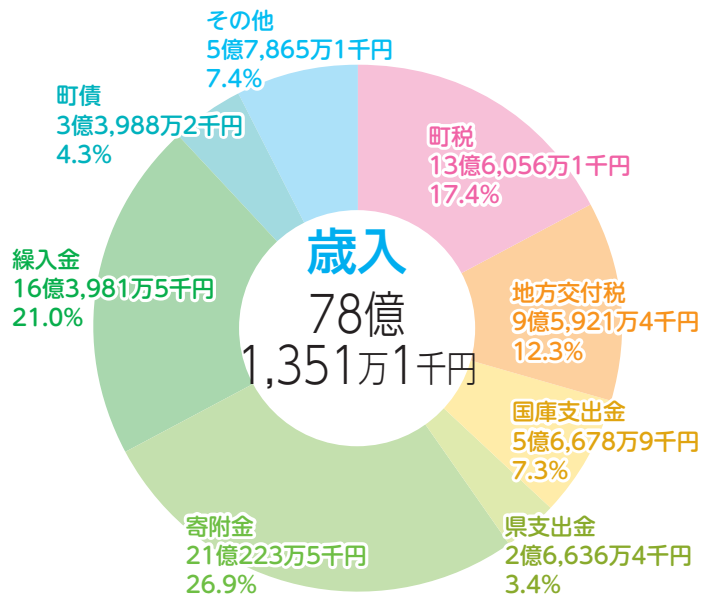
歳入補正予算の主なもの(増額のみ)

◎地方消費税交付金	3,600万円
◎国庫支出金	
・ 障害者福祉費負担金	750万円
・ 情報セキュリティ強化対策費補助金	575万円
・ 地方創生加速化交付金	8,000万円
◎県支出金	
・ 障害者福祉費負担金	375万円
・ 施設園芸被害対策事業補助金	397万2千円
◎ふるさと寄附金基金から繰入金	1億7,217万円
◎町債の借換え	7,069万1千円

歳出補正予算の主なもの(増額のみ)

◎学校給食再開業務委託料	1億33万2千円
◎ふるさと納税ポータルサイト利用料	455万円
◎情報システムセキュリティ強化委託料	2,586万円
◎基金積立金	
・ 財政調整基金	2億7,136万2千円
・ 公共施設整備基金	1億1万円
◎介護・訓練等給付費(障害者福祉)	1,500万円
◎施設園芸雪害対策補助金	500万7千円
◎町債の繰り上げ償還	8,822万6千円
◎地方創生関連	
・ 儲かる農業育成事業委託料	4,100万円
・ 先進農業教育拠点整備工事費	1,100万円
・ 魅力発信拠点づくり事業委託料	3,100万円

本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
 ※国・県支出金は補助金です。

特別会計

後期高齢者医療特別会計

261万円を増額し、9,459万2千円となる

国民健康保険特別会計

793万9千円を減額し、11億4,697万4千円となる

農業集落排水特別会計

16万5千円を減額し、6億8,582万円となる



議長 挨拶

議長 碓 勝征

春陽清和の候と相成りました。ひと言、挨拶申し上げます。現在の町政の状況をみてみますと、財政健全化への取り組みの成果が出ているようです。

まず、借金の割合を示す「実質公債費比率」が、23%（平成20年度）から17%（平成26年度）へ改善。※18%以下＝健全。借入金や将来支払っていく可能性のある負担等を示す「将来負担比率」が、191%（平成20年度）から37%（平成26年度）へ改善。※35%以下＝健全。

平成22年度は借入金返済ピークが重なり、国の第三セクター債を活用して、借換えで返済、単年度赤字を回避した経緯があった。

平成27年12月には、県内で初めての「健全な財政運営に関する条例」が制定され、借入金（町債）の条件を明文化、過度な事業投資を抑制すべく取り組まれている。

「ふるさと納税」について、町外（全国）からの寄附額で、当町に平成27年9～12月までに、19億4,500万円（内5割強は返礼品でお返しされる）の寄附があり、全国9位・町村の部で第2位（全国1718市町）に入り驚きです。すばらしい実績であり、わが町にとって貴重な財源となります。

平成28年度一般会計当初予算額が「85億円」（前年予算額37億円）約228%の大幅増となり、好調な「ふるさと納税」が押し上げている予算となっている。

目玉事業は、「小学6年生向けのオンライン英会話を5年生まで拡充」「小学校入学祝いに2万円」「医療費助成対象を18歳まで拡充」「子育てなどの既存事業にも活用する」などとし、基金（貯金）などにも積立て、更なる健全財政化へ取り組み予算となっている。

また国の地方創生人材支援制度を活用し、副町長に文部科学省生涯局社会教育課の「松井佳奈江氏」が就任された。前任の「米本善則氏」は内閣府へ転任。

議会として、執行状況をチェックして是非論にて取り組みますので町民の皆様のご指導をよろしくお願いたします。

平成28年 第1・2・3回臨時会・第1回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			向井 正	吉田 豊	田中 静雄	寺崎 大彦	漆原 悦子	井上 正宣	吉富 隆	大川 隆城	原田 希
○は賛成 ×は反対 欠は欠席											
第1回臨時会											
1	専決処分の承認を求めることについて (上峰町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認を求めることについて (上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	平成27年度上峰町一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回臨時会											
4	上峰町学校給食再開業務の請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
第1回定例会											
5	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	上峰町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	上峰町小学校入学祝金支給条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	上峰町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	特別職の給与条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	上峰町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	上峰町子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成27年度上峰町一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	平成27年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	平成27年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	平成27年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	平成28年度上峰町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	平成28年度上峰町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	平成28年度上峰町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	平成28年度上峰町土地取得特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	平成28年度上峰町農業集落排水特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	町道路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	上峰町と佐賀県との間の行政不服審査会の事務の委託に関する規約に係る協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	予算特別委員会審査報告書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回臨時会											
25	平成27年度上峰町一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	上峰町副町長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数のときは議長が裁決権を行使します。(過半数議決の場合)

予

平成28年度

算特別委員会 審査報告

平成28年3月4日の本会議において、本委員会に付託された議案第18号、平成28年度上峰町一般会計予算について、3月7日から10日及び16日までの5日間にわたり委員会を開催し慎重に審議いたしました。

質疑終結のあと直ちに採決を行った結果、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、審議の過程での主な意見及び要望は次のとおりです。

【総務課】

Q 防災マップ作成に伴い、避難所等への海抜表示板の設置を検討すること。

A 海抜表示板の設置は、今後の検討課題とする。

Q 防火水槽の蓋に不具合が生じている箇所があるため、対策を講じること。

A 平成28年度予算で修繕を行う。



まちづくり支援自動販売機

Q 職員定員管理計画に基づく正規職員数の確保に努めること。(住所要件の廃止など)

A 今後とも、正規職員の確保に努力する。

【まち・ひと・しごと創生室】

Q まちづくり支援自動販売機の利用促進をPRして、まちづくり寄附金の収入増に努めること。

A 広報誌等でのPRに努める。

Q ふるさと回帰支援センターを活用した、町のPRに努めること。

A リーフレット等を制作し、PRに努める。

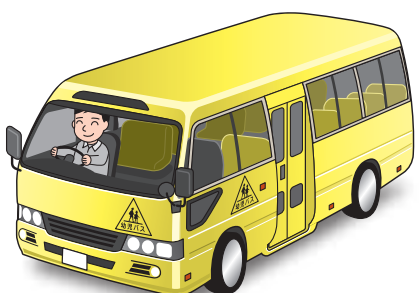
Q ふるさと納税寄附金について、目標額を達成できるよう効果的な取り組みを行うこと。

A 商品開発を行い、取り組んでいく。

【財政課】

Q 通学福祉バスの老朽化が進んでいるため、買い替えを検討すること。

A 健康福祉課と協議を行いながら、買い替えに向けて検討する。



【住民課】

Q 認定ごども園施設整備事業について、補助金の確保に努めること。

A 施設整備補助にあたっては、補助金の確保に努める。

【健康福祉課】

Q 敬老会について、参加者に喜ばれるような魅力ある企画を検討すること。

A 検討する。

【産業課】

Q 有害鳥獣駆除に伴う狩猟免許の更新手数料等に対する補助を検討すること。

A 「上峰町鳥獣被害対策実施隊」の隊員を対象に検討していく。

Q 町内商工業振興のため、商工会運営費補助金の拡充について検討すること。

A 運営費補助金については、補助金交付要綱の一部改正を平成25年・平成27年に行い、補助金の拡充に努めている。

Q 敬老会について、参加者に喜ばれるような魅力ある企画を検討すること。

A 検討する。

Q 不妊治療助成対象を男性まで拡充するよう検討すること。

A 検討する。

【建設課】

Q 町営住宅および駐車場使用料の滞納については、住宅運営委員会において対策を講じること。

A 長期滞納者等へは住宅運営委員会に諮り、支払督促等を講じ、未納額の減少に努める。

Q 町道の路面の傷みや段差等が多く見受けられるので、早急に補修を行うこと。

A 舗装の現状調査の結果や緊急度、地元要望箇所等を勘案して、計画的に補修していく。

Q 請願事項である坊所・三上地区変則五差路の改良および三上北地区の道路整備を進めること。

A この請願事項については、補助事業の採択状況を見ながら、今後、整備に向けて対応していく。



三上地区変則5差路

【生涯学習課】

Q 町民体育大会の放送業務について、人材育成の観点から中学校放送部への要請を検討すること。

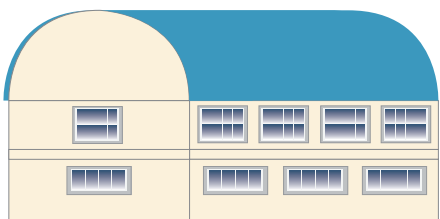
A 中学校と協議していく。

Q 中央公園の遊具について、幅広く利用できるよう幼児用遊具の設置を検討すること。

A 安全面や設置場所等を検討していく。

Q 体育施設の月曜日の開館を検討すること。

A 利用状況を把握し検討していく。



【文化課】

Q 埋蔵文化財発掘調査受託事業については、問題が生じないよう円滑な事務処理を行うこと。

A 事前に開発主体者へ十分に説明を行い、調査受託費用の全額の納入を確認したうえで現地での発掘作業に着手する。

【教育課】



Q 入学祝金については、中学校入学時においても支給を検討すること。

A 検討する。

Q 小学校の校内パトロールのあり方を検討すること。

A 関係各位とともに検討する。

【生涯学習課】

Q 学校給食については、緊張感をもった調理業務を行うよう指導を徹底すること。

A 受託業者への指導に努める。

Q 学校給食調理業務の委託については、地元からの雇用促進に努めること。

A 受託業者へ地元雇用を努めるよう要望する。



小学校給食室

一般質問

そこが聞きたい！

問 町税滞納対策は

答 効果的な滞納整理を推進

問 町税滞納額については、平成28年3月1日現在で、個人の滞納額1〜20位までの合計が4,327万円あまり、法人の滞納額1〜20位までの合計が537万円あまりとなっている。毎年3月に質問し

ているが、資料を見る限り下がっていない。この対策について、どのように考えているか。

答 税務課長 滞納対策については、左賀県滞納整理推進機構と連携強化し、迅速で効果的な滞納整理の推進に努める。

順位	滞納額(円)
1	8,668,500
2	4,651,500
3	3,030,100
4	2,391,752
5	2,316,900
6	2,132,800
7	2,104,700
8	1,869,600
9	1,754,600
10	1,741,869
個人	
1	1,806,521
2	1,052,200
3	978,700
4	522,000
5	254,700
6	157,400
7	117,000
8	103,600
9	81,800
10	61,266
法人	

高額滞納リスト
(平成28年3月1日現在)



吉富 隆 議員

問 町道八枚・碓線の拡幅および地盤改良は

答 調査し検討する

問 町道八枚・碓線の道路拡幅および地盤改良の計画はないか。

答 建設課長 現在、計画はないが、今後調査し舗装の改修をまずは行っていく。

問 地域からの要望事項で、通学路でもある。車の離合もできず、道路拡幅が必要ではないか。

答 建設課長 緊急度なり、総合的に勘案し検討する。

問 トレーニングファーム創設は

答 整備に向けて推進

問 トレーニングファームの計画について伺う。

答 産業課長 平成28年度の予算を活用し、県の予算を活用しトレーニングファームの整備に向けた推進活動等を行う事業として、検討会議の開

問 農業関連技術拠点誘致について

答 誘致を進める

問 どのような農業関連技術拠点の誘致なのか。

答 創生室長 新たな産業の拠点づくりということ、地域再生計画にのっとり、農業機械のロボット化を進める農業機械

メーカーを念頭に、先端農業関連産業の生産、研究、そういった企業誘致を進めていきたい。

要望 ぜひ、農業関連技術拠点の誘致については、進めていただきたい。

問 道の駅設置について

答 国土交通省と協議

問 道の駅の進捗および計画は。

答 創生室長 国土交通省と協議を重ねて努力する。

交流にもなり、町の活性化へとつながる。町の発展のため、道の駅の設置を進めていただきたい。

要望 道の駅設置については、「休憩」「情報発信」「地域連携」「雇用創出」の4つの機能によって、観光



一般質問



田中 静雄 議員

問 請願済みの三上北地区道路の進捗状況は

避難道路の採択に向け九州防衛局と協議中

問 平成21年5月14日に請願書を提出し、同年9月17日に議会で採択され、今年で丸7年になる。

答 建設課長 三上北 南北1号線については昨年6月と7月に防衛省ならびに九州防衛局に避難道路の計画を採択に向けて要望してきたところで、現在も九州防衛局と協議中である。

問 時間がかかっているが今後も鋭意継続して交渉に望んでいく。

問 請願採択された道路整備の施行に当たっては、採択された順番だと町長は言われていたが、今もその考えに変わりは

答 町長 議会を含めた住民の皆様からの要望を総合的に勘案して行っていく。事業費が町負担の持ち出しが少なくても済む形であれば費用対効果も考えて、それ

問 一部は農道だが、ほぼ全域にわたって下水道配管が通っており、住民の生活道路になっている。

答 建設課長 三上北地区には河川がないために降雨時の雨水排水が問題になっている。南北

の町道整備を今以上に九州防衛局に働きかけ現実なものになるよう努力してもらいたい。

答 建設課長 三上北地区排水問題と空洞化ということで縦の道路と合わせて側溝についても考えなければならぬと思っています。

問 三上北東西農道の町道認定の考えは

答 整備状況を見ながら判断する

問 東西の農道についても、平成21年に議会で採択され、今だに町道認定の話がない。早急に町道認定をお願いする。

答 建設課長 3路線の中で最後の整備になると予想される。他の2路線の整備状況を見ながら判断していきたい。

問 第3部消防格納庫整備の考えは

答 意見、要望は幹部会議等で提案されると考えている

集約をもって提案後に適正に判断していきたい。

問 先ずトイレがない。流し台がないなど、部員の方々は非常に不満を持っている。整備が必要だと思つが。



第3部格納庫

答 総務課長 施設整備等は各部長が集約し幹部会議等で提案されると思つが。

答 町長 問題点の整理が必要。部長の

ほかに

○三上南、旧上峰タクシー車庫東側の町道認定について



改良が待たれる三上北 南北1号線

問 タブレット端末購入助成は

答 現時点では考えていない

問 3万5千円の保護者負担が、厳しいとされる一人親世帯の生活の現状を、どのように認識されているか。

答 教委事務局長 一人親世帯の数、母子世帯の数、年間所得が幾らか、その資料を知るすが無いのでわからない。

問 新聞報道によると、母子世帯の年間平均収入が100万、150万未満が30・4%である。子どもの貧困率は16・3%、平均6人に1人が子どもの貧困状況にある。この数字を見て、どう思うか。

答 教委事務局長 今後、議員と一緒に協議をして取り組む。

問 学校給食の無料化は

答 予算的にも無理

問 県内自治体の実態はどうか。

答 教委事務局長 1市5町で実施している。



吉田 豊 議員

問 なぜ上峰町でできないか。

答 教委事務局長 完全無償化にする、年間5千万円位必要で財政的に無理だ。

問 君は事務屋だ。教委事務局長であれば、予算の前に上峰小・中学校の子どもたちの給食を考えると、安全安心の給食を実現するためには、こうあるべきという考えを教育長、町長に進言し、身体をはって守るべきではないのか。

答 教委事務局長 私も担当として、大変申し訳なく思っている。無料化について検討したい。



問 仮称西峰東西3号線その後

答 防衛省の部外土木工事という自衛隊の直接工事で協議中です



町道に認定され改良を待つ3号線

答 建設課長 町発注工事の3割程度の負担で済む。今、事前に現場を確認されるので、その日程調整を図っている。これから補助事業の申請を行っていく。

問 仮称西峰東西3号線の町道認定が提案されているが、用地費、工事費の予算が要求されていない。

要望 当路線は、夏はかぼちゃ、冬は白菜これらの集出荷に支障を来たしている。一日でも早い完成を望む。

問 総合戦略に基づく土地利用計画は

答 施策を進めていく

問 過去10年位は上峰町の適正人口は1万人として、町政を進めてきたが、総合戦略における上峰の

将来人口は2060年には7800人位に人口減が推計されている。どちらの人口目標を立てていく

のか。

答 創生室長 第4次総合計画で当時5年前は目標人口1万人であったのは事実。戦略を持って人口を減らさない方策をやっていく。

問 集落間の人口の平準化の観点から、集落内の農地の宅地化はやむを得ないと思うか。

答 創生室長 圃場整備地区内の転用は考えていない。



ほかに

- 6次産業化の推進
- 道の駅構想について
- 高齢化社会への挑戦



大川 隆城 議員

町のゆるキャラ誕生を

検討していきたい

問 前回てんりゅうくん
の扱いについて
米多浮立保存会と協議
が必要とのこと。結果
はどうなったのか。

答 文化課長 てん
りゅうくんは保存
会独自のキャラとして
活用したいとのこと。
担当課としても文化財
をPRするためのキャ
ラと考えている。

問 てんりゅうくんを
町のキャラにでき
ないとはっきりして
いる。答えを示すの
に時間がかかりすぎ



米多浮立キャラクター
(てんりゅうくん)

る。「くまモン」等、
その効果は大きなも
のがあり、町のPR
のために早く誕生さ
せるべきだ。

答 文化課長 広く公
募した上で決定す
る方法を採用すべきと
考える。
答 創生室長 今後、
検討したい。

人事評価制度は

答 職員の遂行能力と適性に
よって決めていく

問 人事評価制度、成
果主義に基づく人
材育成とは。

答 総務課長 公務員
法の一部改正で能
力、実績に基づく人事
管理の徹底を図るた

め、地方公務員にも人
事評価制度導入が義務
づけられた。年功序列
から能力主義に移行、
職員の遂行能力と適性
で決めていく。

男性の不妊治療助成は

答 他町の動き見ながら検討

問 不妊治療は男性に
も必要な方がおら
れ、その費用は女性と
同額かそれ以上必要
だ。県下で既に実施が
嬉野市と太良町、平成
28年度から実施が大町
町と武雄市。対象者の
経済的負担、精神的負
担等の減少や人口増の
ためにも助成すべきだ
と思うが。

答 健康福祉課長 国
は平成27年度から
助成し、県は15万円
を限度に上乘せした
助成をしている。町
費助成については他
市町の動向を見なが
ら検討したい。



椿の植栽は

答 町全域5カ年計画で植栽を
進める

問 前回、椿の植栽を
提言したがその進
捗はどうか。

答 産業課長 緑の基
金事業で古墳公園
に20本植栽しました。
平成28年度から5カ年
計画で年に5地区10本
ずつ植栽していく計画
で進めたい。

用ができ、ふるさと納
税の返礼品としても対
応可能であり、町の特
産物として将来有望な
品目に成り得る物では
ないか。



中央公園の椿

ほかに

- 選挙権が18歳からとなったことに対して 町の取り組みは
- 地域の中の子育て環境づくりは
- 八藤遺跡の整備計画はどうか
- 鎮西山の管理、植栽等はどうか

問 鎮西山トレイルラン計画は

答 コース設定を進める

問 総合戦略でも示されているが、トレイルラン計画は。

答 創生室長 この計画は鎮西山の登山道を利用することで、

町の投資経費としては安価で済み、町内外の愛好者にこのようなコースがあることを知らしめることにより、交流人口増が見込める。今後、町の競技協会の協力を得てコース設定を行い、コース完成後はリーフレット等の作成を行いPRに努

める。

問 実現性は早いと思うが、いつごろを目標に計画されるのか。

答 創生室長 今後、策定する地域再生計画等に盛り込み、より早い完成を目指す。



向井 正 議員

問 空き家対策は

答 スピード感を持ち協議会発足を進める

問 前回の調査以降2年を経過しているが、現在の空き家状況は。

答 住民課長 平成27年10月区長例会において、空き家調査を依頼し、現時点で掌握した空き家の件数は、前回より50件増の101件を把握し、その内5件が状態の悪い空き家と認識している。

問 が、近隣の住民の安心・安全な生活を損なうおそれがあるが、今後の対応は。

答 住民課長 空き家対策協議会を立ち上げ、不動産鑑定士、司法書士、弁護士等、各分野の専門家に参加してもらい、そこで判断し対応を進める。なお国の解体補助制度もあり、そういった説明と共に、所有者本人による整理を促す体制づくり

を考えていく。

問 空き家対策を進めていく上で、空き家のデータベース化は基本だと思うが、データベース作成は進んでいるのか。

答 住民課長 現在、全空き家を見て回り、外観の写真、住所、所有者、管理者の有無を個別にデータベース化している。

問 企業版ふるさと納税の概要は

答 寄附額の6割が税額控除

問 企業版ふるさと納税の対象は、国が認定した効果の高い地方創生事業に限定されると聞いているが、町としての取り組みは。

答 町長 地方再生計画をしっかりとつくっていくことと並行して、国の認定を受け、働きかけを強めていくことが、まず必要な取り組みと考えている。

問 企業がふるさと納税をするに当たってのメリットは。

答 創生室長 企業が自治体に寄附した場合、寄附額の6割が税額控除され、また、自治体への社会貢献をしているというPRが大きなメリットと考えている。



町内の空き家

一般質問

ほかに

- 東部工業団地の運動公園使用について
- 特殊詐欺被害防止対策について



井上 正宣 議員

問 国際交流の充実を

答 ハングル講座を計画

問 日韓カラオケ大会開催について。

答 町長 補助金と別枠で今後、未来設置交付金を考えている。県もそのような予定をされている。

問 中学校のハングル講座の取り組みについてどう考えるか。

答 教委事務局 中学校で今年韓国訪問を希望する生徒に勧めたいと思う。町民センターで隔週の土曜日に放課後子ども教室をやっている



が、ハングル講座を計画しているところだ。

問 中学校正門前の交通安全対策は

答 引き続き協議を進める

問 校門前には左右にレンガ積みを生け垣があり、自転車に乗ったまま道路に飛び出す光景があった。生け垣を手前でカットして駐車場に出ることは考えられないか。

答 教委事務局 今後、レンガのカットができないかについては、引き続き協議を進める。

問 中学校東側道路の段差については以前、議会で一般質問をしている。その時は段差によって事故が発生した時は道路管理者の責任になるとのことで取り上げられなかった。日韓剣道交流の中で韓国では、学校周辺、病

院周辺は段差があり徐行するようにしてある。段差標示は適当な場所に設置をしてはどうか。

答 建設課長 今回、速度の抑制に効果があるハンブを設置した。今後、警察等の指導を仰ぎつつ、必要な周知のための路面標示、看板など手前に設置する改善策を考えている。



中学校正門前の生け垣

問 武道館の建設について

答 総合管理計画の中で協議

問 武道館の役割や、青少年育成については以前から一般質問で延々と話したとおり剣道に限らず、空手道など武道をやった子どもたちが文武両道精神力を集中して頑張っている。また、大人の人も健康と精神力の向上に修練をされている。武道館の役割がいかに大切か理解されたいと思う。一日も早く建設をお願いしたい。

答 教委事務局 武道館の建設については平成28年度、公共施設等の総合管理計画の中で協議が進むと考えている。

答 教育長 武道館の役割は十分認識している。

答 町長 現在、床などをかけていることについては、早急な対応をして、今後の武道館のあり方についても協議したいと思っている。



武道館

問 学校給食の詳細は

答 方針が決まれば説明する

問 平成25年度に給食センター再開に向け調査をされた。その時の改修費は約2億円。

答 これはドライ方式で器具が全部使えないことを踏まえての試算ということだったが、今回約1億円で改修ができるのは、ドライ運用で器具も使えるものがあつたからという説明だった。

平成25年度の調査は不十分だったとい

うことになると思うが、教育長いかがか。

答 教委事務局長 平成25年度の調査には条件があつた。ドライ方式で行い、器具については耐用年数を過ぎているので、全て交換することで設計、調査していた。

今回、町長の判断では、新しくするというよりも、耐用年数等、給食センターを10年延命というか、10年を目標に再計画した時に、調理器具

の業者等に見ていただき、あと10年はもつ、というものについてはそのまま利用することで再度見積もりをした。

問 最低10年もては良いということが前提の改修ならば、平成25年度に出された見積もりの金額と今回の改修にかかる金額の差は、安全・安心の差だと思つてしまふが。

答 教委事務局長 安全・安心については、今回の計画でも十分に確保している。

衛生基準を満たした施設ということをご理解いただきたい。

問 給食センター再開の話は、同じ業者に委託されていた他町の給食に、数回の異物混入があり、さらにボタン電池の混入ということがきっかけで再開に踏み

切つたと思うが、異物の混入から、現在の改修、それから今後の計画と、一連の流れを各区切りごとに保護者に対して、きちんとして説明すべきだと何度も求めてきた。結局、説明会はされなかったがなぜか。

答 教委事務局長 小へは、3月下旬で調整している。中学校については、保護者の折に1・2年生の保護者の皆様に今後の給食について説明した。まだ議会前ということもあり、保護者全てへの説明はしていない。

答 教育長 保護者の皆様にお知らせするには十分な情報がなく、もうこの時期になると、新年度の予定まで含めた対応をとということで事務

局と話をしてきた。説明をしなかったということよりも、お知らせする内容が不十分なので、時間を見合わせてしまった。

問 これまで、幾度となく文章で配布されているし、新聞やテレビでも報道されてきた。十分説明できたと思うが。

答 教育長 確かにその都度流させていたのだが、情報を逐一知らせると保護者にお知らせするという気持ちでいた。まだまだ皆様に説明するには、情報として少ないと考え、ある程度今後の方針が決まれば、具体的に説明したいと思つている。



改修中の給食センター（小学校給食室）

原田 希 議員



漆原 悦子 議員

問 認定こども園施設整備は

答 平成29年4月開園予定

認定こども園施設整備の内容・対応は。

答 住民課長 学校法人みどり学園の幼稚園整備事業は、国の子育て支援施策である。平成29年度待機児童ゼロ対策計画を盛り込んだ内容で、平成29年4月開園予定です。保護者の就労支援の受け皿となる施設整備は、今後の保育行政を充実・安定させる事業であると期待している。

答 住民課長 町内の2つの保育園では保育所定員20%超過を認める弾力運用で、8名の受け入れ緩和をしている。平成28年3月1日現在、5名の待機児童を把握

しているが、平成28年度は町内および広域での保育内定が、全部できている。

問 里帰り出産時などへの入園対応は。

答 住民課長 まずは町内の保育施設を最大限に活用し、できない場合は広域保育にお願いし対応していく。

問 町内2保育園への今後の対応は。

答 住民課長 町の3施設との懇談会を定期的に実施、事前協議を重ね、需要と供給のバランスを考慮しながら、平等性を保つことを前提に、町の各園に支援をしていきたいと考えている。

問 学校給食の方向性は

答 自校式で温かい給食の提供

問 学校給食センターでの調理が8年ぶりに再開となるが、今後の方向性は。

答 教委事務局長 4月から県栄養教諭が学校に配置され、調理は委託業者が11名以上の調理員を配置し、食材の研修・調理を丁寧に行う。念願の学校給食で、教育委員会・学校・保護者の皆様としっかり連携をとり、子どもたちが安全で安心して温かい給食を楽しめるよう取り組む。

問 業務責任者(管理栄養士)または栄養士・副責任者・調理員6名・パート3名の11名体制に県から栄養教諭と町嘱託栄養士が配置されるが

役割分担は。

答 教委事務局長 献立は県からの栄養教諭(管理栄養士)が責任を持って携わり、その案をもとに献立委員会の中で学校・保護者代表・委託責任者が出席して

メニューを決定する。町の嘱託栄養士はアレルギー対応を行う。アレルギー対応の給食が必要な児童・生徒数は。

答 教委事務局長 平成27年度は11名。平成28年度申込者は現在16名。

ほかに
○高齢者支援について



業務責任者(管理栄養士)または栄養士・副責任者・調理員6名・パート3名の11名体制に県から栄養教諭と町嘱託栄養士が配置されるが



小学校給食室の調理風景

問 公共施設への防犯カメラの設置は

答 協議していく

問 犯罪被害を未然防止するために、公共施設への防犯カメラの設置は。

答 教委事務局長 現在、侵入者があれば、音が鳴り警備業者が急行する様にしている。また自動販売機設置者が、中学校前に防犯カメラを設置しているが、売り上げが確保できる箇所があれば検討していく。

問 中央公園、学校等、人の出入りの管理

や防犯監視システムの導入が必要と思うが。

答 教委事務局長 学校の防犯については、常々考えている。中央公園についても、自動販売機つきの防犯カメラで協議していきたい。



寺崎 太彦 議員

問 公共施設トイレの洋式化の状況は

答 公共施設は、終了している

問 公共施設のトイレの洋式化の状況は。

答 財政課長 庁舎は、1階の男子トイレに1カ所、2階の女子トイレに1カ所、3階の男女トイレに各1カ所また、各階の障がい者用トイレが、温便座の洋式トイレになっている。庁舎以外も改修を終了している。

問 公園などのトイレの状況は。

答 教委事務局長 中央公園の南北2カ所にある多機能トイレは、洋式になっている。

答 財政課長 江迎公園は、洋式になっていない。

問 消防車へのタブレット設置は

答 考えていない

問 団員には、消防の連絡がないので、消防車へ連絡をするために、タブレット設置は。

答 総務課長 消防車へのタブレット設置の計画は考えていない。

問 デジタル無線になり、技術的には、個人のスマートフォンに情報を発信できるが、詳細な火災情報は、個人情報なので情報を届けられないと聞か。

答 総務課長 個人情報なので発信できないのか、把握していない。今後確認していく。

タブレットは、消防事務組合や構成市町との話も必要だと思ふ。

問 団員は、火災時、迅速に出動できるように、機械器具点検等努力して、また部長も必ず居るとはかぎらず、情報がないと迅速に出動できない。

答 総務課長 部長、副部長以外の団員への情報伝達についての問題提起だと思ふ。消防事務組合と協議し、調査する。

ほかに

- 格納庫の整備計画は
- 防犯灯の設置について
- 防災行政無線施設について
- 充電スタンドの設置について
- Wi-Fiスポット設置について
- 入札実施状況について



坊所児童公園のトイレ (三上)



がんばれ! 上中 部活動紹介 4

陸上競技部

顧問 藤原孝昭・米倉しのぶ

主将 衛藤 大

副主将 古澤海人

僕たち陸上部は3年生13名、2年生13名の計26名で毎日の練習に励んでいます。

顧問は藤原先生と米倉先生です。昨年度は2名が九州大会への出場を果たすことができました。また、部員全員が記録を伸ばし、日々成長を重ねています。陸上は個人競技ですが、みんな仲が良く、辛いときや苦しいときは励まし合っています。



僕自身、小学校の頃は走ることが嫌いで苦手でしたが、近くに住む先輩の誘いで入部しました。現在では走ることが大好きです。

走ることは単純ですが、たくさんの魅力があります。記録を更新し過去の自分を乗り越えることができた時には何とも言えない喜びがあります。

これから1年生が入部し新たな陸上部になります。これからも支え合い、日々成長していきたいです。そしてそれぞれが最後の中体連で花を咲かせるように努力をしていきますので、応援よろしくをお願いします。

行事への参加

1月～3月

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1月10日 上峰町成人式 | 2月28日 上峰幼稚園音楽発表会 |
| 1月10日 上峰町新年賀詞交歓会 | 3月11日 上峰中学校卒業式 |
| 1月17日 消防団出初式 | 3月18日 上峰小学校卒業式 |
| 1月31日 北方領土返還要求県民集会 | 3月26日 鎮西山さくらコンサート |
| 2月9日 上峰町農業者研修会 | |



▲鎮西山さくらコンサート (フェリーチェ)

あしがき

新年度が始まり入学・就職など、新しい環境で希望と不安の中、たくさんの出会いがあり、出会いの中で人は学び、成長していくのではないのでしょうか。

さて、学校給食が新学期より、ふるさと寄附金を活用され、自校式による給食が再開されました。より安心で安全な給食ができるようになり、改めて寄附者の皆様に感謝したいと思います。

今後とも広報委員一同、新たな気持ちで皆様に親しまれる「議会だより」作りに努めてまいります。
(向井)

議会だより

広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 寺崎 太彦 |
| 副委員長 | 田中 静雄 |
| 委員 | 原田 希 |
| 委員 | 吉田 豊 |
| 委員 | 向井 正 |